

広 報

いかわ

「親子でいっしょに」

こどもセンターなべっこで行われた親子健康体操での1コマ。いっぱい遊んでいっぱい食べて大きくなあれ。

2008
July

平成20年
7月1日発行

7

No.620

美
しく
楽
しく
健
康
な
ま
ち
へ

これまででも これからも



循環器疾患対策 45 周年記念 式典 町 制 施 行

6月10日、循環器疾患対策45周年記念及び町制施行式典が町民体育館で行われました。

はじめに齋藤町長が「昭和38年に対策をはじめて以来、町の脳卒中は激減した。45年という他に類をみないこれまでの活動に深い感動を覚えると同時に心から感謝したい。最近は生活習慣の変化もあり、脳卒中減少のペースは鈍っている。家族や地域ぐるみで生活習慣病対策へ取り組むこと、これは町の喫緊の課題ととらえている。もう一度原点に立ち返り、町ぐるみで組織的な取り組みを強化したい。今後大阪健康科学センター、大阪大学など専門機関のご指導をいただきながら、全町民を対象としたトップレベルの精密な健診を行っていく」とあいさつを述べました。

続いて、長年にわたり健康づくりや消防活動で貢献された方々に町功労賞・表彰状・感謝状が贈られました。



功績をたたえて

◆井川町功労章



磯 博康さん
(大阪大学大学院教授)

本町の循環器健診を核とした健康づくりの指導実践にあたり、町民の健康保持と町政発展に貢献されました。



幡宮 功さん
(横 岡)

消防団員として職務に精励、町民の生活安定に尽力されました。



三浦 俊雄さん
(寺 沢)

消防団員として職務に精励、町民の生活安定に尽力されました。



佐藤 眞一さん
(千葉県衛生研究所技官)

本町の循環器健診を核とした健康づくりの指導実践にあたり、町民の健康保持と町政発展に貢献されました。



桜庭 新一さん
(羽 立)

消防団員として職務に精励、町民の生活安定に尽力されました。



石井 隆夫さん
(寺 沢)

消防団員として職務に精励、町民の生活安定に尽力されました。



藤田 喜光さん
(新屋敷)

消防団員として職務に精励、町民の生活安定に尽力しました。



児玉 武夫さん
(海老沢)

消防団員として職務に精励、町民の生活安定に尽力されました。



小林 信由さん
(田 中)

消防団員として職務に精励、町民の生活安定に尽力されました。

【表彰状授与】

健康づくり対策等の重要性をよ
く認識し、地域住民が協力し健
診を受け受診率の向上に努力さ
れました。

仲 台 町 内 会
大 麦 町 内 会
大 沢 町 内 会
赤 倉 町 内 会
大 野 子 町 内 会
保 野 子 町 内 会
宇 治 木 町 内 会
新 間 町 内 会
横 岡 町 内 会

【感謝状贈呈】

健康づくり対策の指導実践にあ
たり、町民の健康保持と町政発
展に貢献されました。

大阪府立健康科学センター
健康度測定部部长 木山 昌彦
大阪府立健康科学センター
健康開発部部长 北村 明彦

健康づくり推進員として、その
対策の重要性を認識・活動実践
し、町民の健康保持に貢献され
ました。

二田ミチエ(大 台)
菅生 律子(大 麦)
菅生やす子(大 麦)
小林ミエ子(綱木沢)
小林 雪子(施 田)
安田 ヒテ(施 田)
齋藤 進(赤 沢)
伊藤 重光(赤 沢)

食生活改善推進員として、健康
づくり対策の重要性を認識、食
生活の改善を啓発・実践し、町
民の健康保持増進に貢献されま
した。

三浦三知男(赤 沢)
伊藤 靖子(大 倉)
北嶋 啓子(中下村)
伊藤 政子(上 村)
伊藤 幸子(上 村)
嶋崎 進(海老沢)

澤石力ヨ子(井 内)
齋藤 聖子(赤 沢)
伊藤 靖子(大 倉)
佐藤トシ子(宇治木)
伊藤 笑子(小 泉)
渡部 チヨ(新 間)
高橋 麗子(新 間)
三 戸 春子(今 戸)
鎌田 昌子(今 戸)
伊藤 道子(今 戸)
小武海悦子(田 中)
北嶋 啓子(中下村)
伊藤 昭子(中下村)
伊藤 昌子(上 村)
伊藤三三子(横 岡)



「井川の健康づくり45年、その実践とこれからは」

井川町名誉町民

大阪府立健康科学センター顧問

小町喜男 先生

循環器疾患対策45周年記念式典では、対策開始時より長年にわたり、町民の健康づくりに大きく貢献された小町喜男先生による講演が行われました。以下、その内容を抜粋して紹介します。

た。そのような時代でありますから、井川町で脳卒中で倒れる人も多くいました。日本全体でも多かった。特に東北地方に多く見られました。私が脳卒中予防を志したのも、このように多発し、しかも一度かかるとなかなか治らない脳卒中に「これはもう医者としてみておるだけではどうもならん」との考えからでした。

井川町で循環器疾患を中心とする検診、対策を始めたのは昭和38年でした。翌年には新幹線が走り出し、また、東京オリンピックの開催など、進歩発展の時代でした。しかし一般の人々の生活はそれほど立派なものにはなっていないませんでした。皆さん方が45年前の生活を思い出していただいてもわかるとおり非常に大変な時代でした。戦後の復興が進んで、さあこれからというときにはありましたが機械化はまだまだ浸透しておらず、農業農村ではあらゆることを人力で行っていました。脳卒中も田植えや稲刈りのあとに多発する。実際にお米を自転車に積んで国道を横切ろうとしたおじいさんが私たちの目の前で倒れたこともありまし

まだ日本では脳卒中に関する医学が未熟な頃でしたから、まずは皆さん方の生活を丹念に調べることから始めました。雪の中の井川町を歩き、農家の古い倉庫に入らせてもらい、どんなものを食べておられたか調べたところ、本当にたんぱく質が少ないし脂肪も少ない。魚も週に2回くらい、肉などはほとんど登場していない、そんな時代でしたから決して栄養状態が良かったとは言えない。このことから私は「日本人の脳卒中を減らすためにはもう少し色々なものを食べたほうがいい」と直感的に感じました。そこで実際に検診したところ、肥満ではなく痩せている人に脳卒中が多い、血液のコレステロールの値が低い人に脳卒中が多いということがわかりました。それを発表したところ、日本の学界、世界の学会からお叱りを受けました。それは我が国の都市を中心とした多くの専門家は、欧米に見られる肥満対策、脂肪過剰摂取対策を取り入れることが循環器疾患対策の中心だと信じていた傾向があったからであります。



そういつた状況の中で、井川の仕事は私たちにとって文字通り死闘でした。私たちの見込みが違い、脳卒中が減らないということになると大騒動になります。何としても脳卒中を減らさなければ、しかもその結果を国民に還元し広めなければならぬ、と一生懸命やりました。すると有り難いことに3年ぐらい経つと少し減りました。ですが少々減ったくらいでは国は対策にお金はつけてくれません。5年経つともっと減り、やっと「脳卒中対策事業費」というものを国が認めました。その後、昭和55年頃までは順調に減っていききました。全国的にも減少しました。とりわけ井川町が一番先に減りました。実情に即した対策を行ったこと、町の東西診療所の医師の努力、町の保健師、栄養士の献身的な訪問指導、さらには健康づくり推進協議会、婦人会、食生活改善推進協議会の地味な努力、また町民をあげての健診の推進や生活改善への努力の成果が出たものであります。一時は井川方式として国の模範ともなりました。

これで万事めでたしかというと、そうではない。近年は農業労働も機械化され、食についてもスーパーマーケットなどの進出により、大きくその形を変え、また勤務者の職種も多様化し、肉体労働も少なくなってきました。そのため、以前とは違い肥満対策も重要になってきました。今年も国もメタボリックシンドロームについての特定健

診を大々的に始めました。

しかし、メタボメタボといつて太っていることが全ての根源かのように決めつけるのは大きな間違い。そんなに簡単なものではないのです。人の命が腹回りだけで決められるものなら我々は医者を辞めて廃業しています。井川町でも町長さんを始めとして皆さん立派に太っている(笑)。太つても丈夫な人、健康な肥満というものもあるのです。確かに太っている人は増えてきています。その中にはメタボリックシンドロームといわれるような動脈硬化性の変化や、糖尿病、心筋梗塞になることもあります。ですからその対策はもちろんやらなければならぬ。しかしそればかりを強調しすぎて、都会の人たち向けの対策を全ての国民に一律にやるだけではないというのは間違いなのです。井川町でもお年寄りの方などは今風の食生活ではなく昔からの生活を続けている人も多く見られます。



メタボよりもっと恐いのはやはり脳卒中。脳卒中というものは少し気を抜いて血圧に対する注意を払わないと発症してしまいます。このごろはまた脳卒中が増えてきている。その中には、ここ何年か健診を全く受けていない、受けても治療をしていないという人の割合が多い。血圧に対する配慮が昔よりは薄くなつてきていると感じます。血圧というのは圧力鍋みたいなもので、押さえつけている間は止まっていますが、気を抜くとポンと出てきてしまう。ですから国の特定健診といわれる対策だけでは、井川の脳卒中対策には効果が上がらないと思っています。全ての方の血圧を測定し、血液検査、心電図、眼底検査なども今まで通りやり、さらに血圧が下がったように見えても将来的には必ずあがるといった状態を早く見つけるため、早朝の血圧を調べるなどといったことを健診でますます細かくきつちりとやる必要があります。

国は財政難です。ですから医療制度、ましてや健診にまで年代別に差をつけるといふことをやっていますが「井川はそんな薄情なことはいいたしません」と先ほど町長が宣言しました。町長間違いないですね? ないと言っていますので、どうか皆さんご遠慮なしに堂々と健診を受けてください。健診の予算などはそれほど大したものではないんです。寝られたほうがお金がかかります。寝たきりにならないように、

がんばってほしい。そのためには、早く見つけて早く治す、高齢者になつても早く見つけてちゃんとお薬を飲んでいけば倒れないということを私たちが実証しています。

今は難しい世の中で、ガソリンが高騰する、物価が上がる、食料も高くなっている。このような世界的な状況からみると、これからは農村の時代になつてくる。どうか皆さん、土地を大事にされて、おいしいお米や農産物を作り、それから魚をたくさん食べてください。さらにその生活を子どもたちに繋いでほしいと思います。適度に食べて、適度にゆとりを持つ。少しぐらい太っているほうが統計的には長生きしているんです。身体に余裕がある生活が一番いい。腹回りばかり気にして栄養失調になることがないように。

今、必要なことはかつての良ところは残し、変えるべき所は変えるということ。変化しすぎることは良いことではない。年長者の人生経験にも学びつつ、新しい生活、それも井川町の人々に適したものを早くつかみとる必要があります。

最後に、井川町がこれまでやってきた循環器疾患対策、これは井川の皆さんの財産です。一度やめてしまつたら二度とできるものではありません。50周年も盛大にやっていただけのように、これからももっと継続していかれるよう期待したいと思います。



6月定例会

議

会

6月定例会議が6月16日、17日の2日間の会期で開催されました。初日の本会議では町長の行政報告に続いて、3議員から一般質問が行われたほか、町から上程された平成20年度補正予算など6議案が、原案どおり可決・同意され、閉会しました。

行政報告の要旨、可決された主な議案についてお知らせします。

行政報告要旨

①農業・農政について

播種作業の最盛期は4月12日と平年並でしたが、播種後の天候が高温多照に加え、強風の日が続いたことから換気が不十分なハウスが多く、ハウス内の温度が異常に上昇し、出芽不良による苗の不揃いや立ち枯れ病が例年より多く見られました。また、田植え作業については、5月の連休から始まり、最盛期は5月11日と例年より3日程早まっています。育苗期後半が高温で推移したことか、軟弱徒長な苗が多く、移植後の強風の影響で葉先が枯れ上がる圃場もあり、今後の生育が若干遅れることも予想されます。各指導機関と連携を図りながら生育診断に基づいた肥培管理や病虫害予防について適切な指導に努めていきます。

米需給調整については、昨年度から生産数量目標の配分は農業者、農業者団体が主体的に実施するシステムに移行しました。あきた湖東農協の5月末現在の転作配分面積は、398.6haで、これから加工用米面積16.9haを差し引いた381.7haが一般転作面積であります。これに対し、実施計画面積は、382.2haで、計画面積より0.5ha上回っている状況となっております。

また、産地づくり交付金については、21年度まで継続交付されますが、20年度については、転作配分面積が大幅に増加したことから単価の見直しを実施しました。

次に、導入2年目となる「水田経営所得安定対策」（変更前の名称、品目横断的経営安定対策）への加入状況については、湖東地区担い手育成協議会による集計では、5月末現在の本町の申請手続きは、法人、集落営農組織、認定農業者を合わせて55経営体となっております。申請期限は6月末となっておりますが、市町村特認制度の利用や申請手続きへの簡素化等を説明し、支援協議会と連携をとりながら未申請の方へ加入を働きかけていきます。

有機栽培への取り組みについては、首都圏で有機無農薬農産物を提



供している夢市場（株）へ、トマト、ネギ、長ナス、カボチャ各1トンの出荷を予定しています。カボチャ栽培につきましては、中山間地の未利用地対策として重要な作物栽培と位置付け、栽培技術の向上や販路拡大に努め、今年の加工用の販売目標を粉末で2ト、乾燥チップで0.5トとし、現在16戸2.5haで作付けし、取引条件等について販売先や加工業者との細部調整にあたっています。

今年の新たな取り組みとして、大台地区の2haの転作田を利用して実証圃での大豆作付けを行い、山間部での収穫、カモシカ被害の状況等について調査を予定しています。

また、中山間地の未利用地や育苗ハウスの使用後などを利用して加工用トマトの栽培について試作を実施いたしております。

現在、この計画は6名の参加により0.3ヘクタールの定植を終えたところであります。

②ゆうゆう号バスの事故について

去る5月30日9時35分、老人福祉センター送迎バス「ゆうゆう号」が町道下村谷地中線を海老沢町内から下村方向に走っていたところ、ふるさと農道と交差する十字路において、国道7号から国道285号方面に向かって走行してきたワゴン車に衝突され、バスは側溝を超え、車体の3分の2程圃場に乗り入れた状態

◇可決された主な案件◇

- 一般会計・歳入歳出予算にそれぞれ600万円を追加し、予算総額を25億9,100万円としました。
- 巡回バスの購入契約を1,521万8,946円で西東北日野自動車(株)秋田支店と締結しました。
このバスは、9月30日に廃止されるバス路線「井川線」の代替として、町内施設等を無料運行するために購入するものです。

◆公共工事の発注状況◆

- 日本国花苑プラザ管理等ほか水路改修工事
281万4千円 / (有)基恵工業
- 日本国花苑遊歩道改修工事
276万1千5百円 / 川原建設



で停止しました。

現場は、ふるさと農道側に一時停止標識があり、ワゴン車が一時停止を怠り十字路に進入したことに、ゆうゆう号運転席後方部分に衝突したものです。事故後直ちにゆうゆう号に乗車していた女性4名を秋田組合総合病院に搬送いたしました。診察の結果、3人は膝や肩の打撲、肋骨骨折など2週間から1カ月の加療を要するとのことでありましたが、夕方には職員が付き添い帰宅されました。現在は、通院治療を行っています。もう1人の方は、頭部に外傷等がありましたので入院となりましたが、その後の検査で大事の

ないことが確認されたため6月5日に退院されました。運転士は肩打撲で一週間の治療を要する診断となっています。また、相手方については、運転者の男性は顔などに打撲、裂傷が見られ、助手席の女性は足を複雑骨折しています。

利用者の送迎については町民号のスケジュール調整を図りながら代替運行し対応しているところです。

ゆうゆう号は、部品等の調達に時間を要することから、修理完了は7月20日頃となる見込みであります。

日頃から、安全運行には充分注意していたところですが、今後なお一

層の運行管理、安全意識の徹底を図ります。

③桜の森彫刻コンクール応募状況

今年で第9回展となる桜の森彫刻コンクールは、去る5月31日に応募が締め切れ、同日現在で178点の申し込みが寄せられています。内訳は、模型によるものが163点、写真による応募が15点となっています。

コンクールはこのあと、7月5日、6日の両日に審査会を開いて、大賞1点、優秀賞2点、準賞数点を選定、引き続き7月7日から13日までの7日間の予定で模型作品展を開催し、一般公開することになっています。作品展の期間中はこれまで同様、準賞作品の中から、来場される方々の投票による町民賞の選定を計画しています。

④19年度町税等の収納状況

平成19年度町税等の収納状況については、個人町民税の収納率は現年度分99・34%、滞納繰越分を含めると98・46%となっています。

また、固定資産税は、現年度分98・95%、滞納繰越分を含めると95・67%となり、軽自動車税は、現年度分98・66%、滞納繰越分を含めると95・92%となっています。この3税の全体では、現年度分99・08%、滞納繰越分を含めると96・65%となり、前年度と比較すると、現年度分で0・37ポイントの減、滞納繰越分を含めた合計では0・34ポイントの増となっています。

また、国民健康保険税については、現年度分95・58%、滞納繰越分を含めると85・70%となっています。

平成20年度においても、納税者の実態に添った納付計画書の提出を求めながら計画的臨戸徴収を強化し、新規滞納者が出ないよう早期に、かつ綿密な納付指導を行いながら徴収率の向上に努めます。

なお、滞納繰越額は、普通税(個人町民税、固定資産税、軽自動車税)で1,084万3千円、国保税で1,952万4千円、合計では3,036万7千円となり、前年度の滞納繰越額の合計より201万8千円増加しています。



まちづくり懇談会

主な質問・意見等と町の回答

問 消防の広域合併はどのような状況か。合併後の消防団の分団数は変わるのか

答 平成21年の4月の合併に向けて作業を進めています。合併に伴う分団数の変更はありません。

問

構造改革について、今後仕事量が増えると思われるが役場職員を60人体制にしてやっていけるのか

答

町が自立を選択したときに計画した目標数字です。効率的運営で目標数字に近づけるよう引き続き努力していきます。

問

役場の組織改革で一つの課が大きくなり、用事で رفتるときにどこに行けばいいかわからない

答

出来るだけ近くに職員が担当の部署まで案内できるようにします。また、どの職員にでもお気軽に声をかけてください。

問

学校建設はどうなっているのか

答

夏に中学校の耐力度調査を行い、その状況により今後の対応を検討することとなります。児童・生徒数、学

級編成など様々な角度から検討する必要があります。具体的な計画は未定となっています。

問

巡回バスはいつからどのように運行するのか

答

路線バスが廃止となる10月1日からの運行となります。運行開始前には試験運行を予定しています。診療所、ゆうゆう等町内施設を中心に巡回しますが、時刻表等については詳細が決まり次第各家庭に配布するほか広報、有線放送等で周知します。

問

新しいごみ処理施設になり分別が難しくなった

答

建設時のコストの関係もあり現在の方式となりました。分別に迷ったときは不燃に入れてください。

問

粗大ごみを処理施設へ直接持っていくてもいいのかわからない

答

引越などによる一時多量ごみに限り、町民課で証明書を受けた場合は直接搬入できます。

問

このほか、懇談会当日に回答できなかった質問や要望などについては、町内毎に個別に回答いたします。

梅雨の最中なのに今年も雨が降らない。このまま空梅雨で終わってしまうのかと気懸かりだ。水源の井川上流部の水量は6月下旬で真夏並み。今冬の降雪量は昨年並みだったが、3、4月の高温の連続とその後少雨だったからだろう。水道水の確保に問題はないが、稲の花水期に一時的な水不足を来さないか。まとまった雨が欲しいが、天のことは人知では如何とも仕難い。ダム貯水管理に万全を期したい。気懸かりついでに思いついたことを二三。

用いて欲しい。
○：路線バスの廃止を代替する町内巡回バスのダイヤ問題。まちづくり懇談会で試案を提示したが注文も多い。代替バス不要論は論外にしても「列車の接続を重視して」「湖東病院の復路も必要」等、さもありません。通勤通学よりも高齢者の日常の営みを確保することを重視した試案だった。だから全集落を巡回し、診療所、入浴施設、店舗、役場や農協などの官公庁等の町内施設の利用を主眼にダイヤを編成した。指摘のような都合もあるが、従来のダイヤでは



町長日記抄

齋藤正寧

が、本格稼働した焼却施設のごみ質分析結果。可燃物に金属、陶磁器等の混入量が多く、平均で1.8割。ピークでは5.4割に達している。王冠や衣服の金属類はまだしもパイプ椅子、一斗缶、ワイヤーなど予想だにしないものもある。これが原因でベルトコンベアが故障した。分別を徹底して欲しい。生

1運行の利用車は1人未満だった。更に検討をするがどうバランスを取るか。
○：湖東病院の改築問題。改築が凍結されたと言っている。現段階では着工時期が先送りされたことは確かだが、要は厚生連の財務の問題。外部資金の導入や農水省の理解を得る努力を全力で続け、早期着工を目指すことに変わりはない。コミュニティ機能の低下、耕作放棄地の増加、経済の不振に原油の高騰など気懸かりなことばかりがない。

ごみ類は意外に少なく、全体の10〜20割。従って水分量は50割前後で焼却効率は良好。生ごみが増える夏場にも水切りをしつかりお願いしたい。ちなみに本町のごみ搬入量は八郎瀨町と同率の9割だった。減量にも意を

町が出来ることは限られてはいるが、着実に取り組むたい。

町内巡回バスの 愛称を募集します

募集期間 平成 20 年 7 月 1 日～ 31 日

町では、町内巡回バスを平成 20 年 10 月 1 日から運行する予定です。

このバスは、各町内から役場、診療所、老人福祉センター「ゆうゆう」、井川さくら駅、日本国花苑などの町内施設のほか、湖東総合病院や町内商業施設等を無料で巡回し、町民の利便性を高めようと運行するものです。

バスの車体には国花苑や桜、彫刻など町のシンボルとなるものをペイントする予定です。

併せて今回は、町民から親しまれ、井川町のイメージアップに繋がるようなバスの愛称を募集します。皆様のご応募をお待ちしています。

応募要項

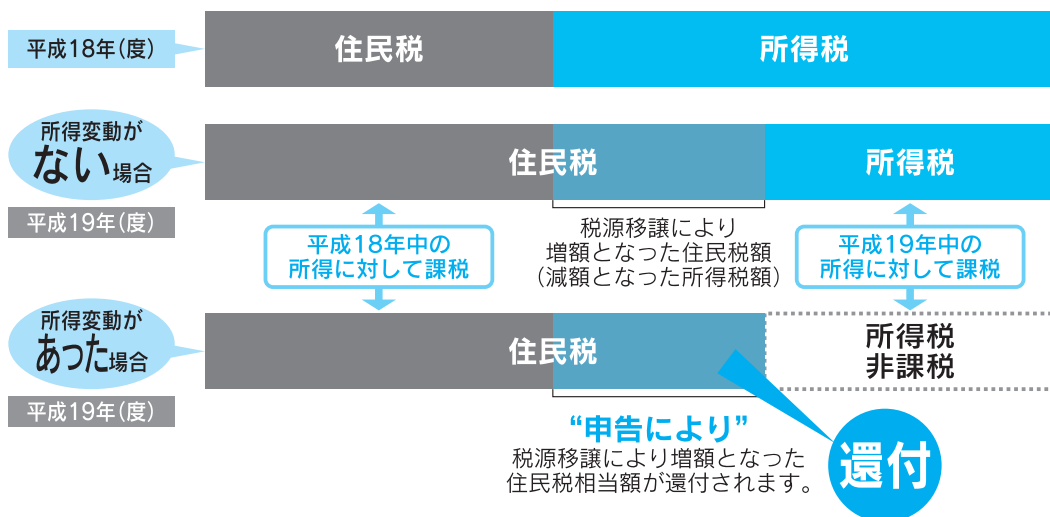
- | | | | |
|--------|--|----------|--|
| 1 応募期間 | 平成 20 年 7 月 1 日～ 31 日 | 6 賞 品 | ①名付け親賞 1 万円 1 名
(同一名称が複数人の場合抽選)
②準名付け親賞 5 千円 5 名
(名付け親賞以外の応募者全員から抽選) |
| 2 応募資格 | どなたでも応募できます | 7 要 件 | ①愛称は、漢字またはひらがな及び漢字とひらがなの組み合わせのいずれか。
②第三者の著作権、肖像権を侵害しないもの。
③応募は 1 人何通でも可ですが、同一名称に関しては 1 人 1 通とします。
⑤採用作品の著作権、その他一切の権利は井川町に帰属します。 |
| 3 応募方法 | 郵便ハガキ、FAX、
電子メール、応募用紙、
直接持参
(町職員や職員のいる町施設でも受付します) | 8 発 表 | 8 月中旬に当選者に通知し、広報、ホームページに掲載します。
http://www.town.ikawa.akita.jp |
| 4 記載事項 | ①「愛称」
②簡単な命名の理由
③住所、氏名
④電話番号、メールアドレス
(④については任意、こちらからの連絡用) | 【問い合わせ先】 | 井川町役場総務課総務班
電話 018 (874) 4411
FAX 018 (874) 2600 |
| 5 応募先 | ①郵送等
〒018-1596
秋田県南秋田郡井川町北川尻
字海老沢樋ノ口 78-1
井川町役場 総務課
②FAX 018 (874) 2600
③電子メール
sounmu@town.ikawa.akita.jp | | |

平成19年に所得が減って所得税が課されなかった方

申告により、平成19年度の 住民税が還付 されます

平成19年度より国から地方へ税源移譲が行われ、住民税と所得税の税率が変わりました。そのため、平成19年に出生や病気、退職、又は自営業で大幅に所得が減った方で所得税がかからなかった方については、住民税の税率変更による税負担の増加の影響のみを受けてしまうため、税源移譲により増額となった住民税相当額が還付されます。

◎所得変動に係る経過措置



申告期間：7月1日～31日まで

- ※ 住民税の還付には、申告が必要となります。該当の有無や申告の方法については、役場総務課 税務班へお問い合わせください。
☎874-4414

悪質な「振り込め詐欺」による被害が発生しています

税務職員を装った『振り込め詐欺』にご注意ください。

税務職員を装い、現金自動預け払い機(ATM)を操作させ振込みを行わせる「振り込め詐欺」による被害が発生しています。

市区町村の税務職員が電話による問合せ・確認をする場合は、申告書等に基づきその内容をご本人に確認することを原則として行っています。

税務職員が還付金受取のために、

①金融機関等の現金自動預け払い機(ATM)の操作を求めることはありません。

また、

②金融機関の口座を指定して金銭の振込みを求めることもありません。ご注意ください。

不審なことがありましたら、まずは電話等で役場総務課税務班へ確認しましょう。



街のいい顔みつけた!



生涯学習だより 花いかだ

TEL(874)4422 有線4443

7月の公民館行事

みんなと楽しく活動してみませんか～

いかわキッズクラブ・ 父と子の体験活動

- 日 時：7月12日(土) 午前7時30分
- 場 所：にかほ市「鳥海山獅子ヶ鼻湿原」
- 内 容：親子トレッキング
奇形木群や伏流水が湧き出る湿原、希少なコケ類、日本一の太さを誇るブナなどを観察しながら、トレッキングを楽しみます。
- 会 費：親子1組500円(写真代等)
- 対 象：父と子(ただし、父が参加できない時は母等でも可)
- 募集人数：30名(先着順)

いきいき町民セミナー

- 日 時：7月22日(火) 9:30～15:30
- 会 場：八郎湖岸クリーンセンター、公民館 他
- 内 容：「暮らしの中のエコ」
①クリーンセンター見学
②ダンボール堆肥づくり講習 他
- 会 費：1,000円(昼食代他)
- 募集人数：30名(先着順)
- 申込先(共通)：
井川町公民館 電話874-4422
有線4443

町民体育大会 「大会テーマ」募集!

- 教育委員会では、8月24日開催の第47回町民体育大会のテーマを募集しています。
- ★テーマの字数：20字以内
 - ★応募方法：公民館、体育館に備え付けの応募用紙に記入し、提出してください。
 - ★応募締切：平成20年7月15日(火)
 - ★賞：選考委員会で審査し、最優秀賞1点、優秀賞2点を選出し、町民体育大会の開会式で表彰します。

地場産野菜で「食育」を

井川町学校給食センター 栄養士 桑村 功子

平成17年6月に食育基本法が成立してから早いもので3年になります。秋田県でも様々な食育をしていることを知っていますか?

秋田県の食育—5つのアクション

- ① 家族みんなで楽しく食事をしてね!
- ② 朝ごはんは毎日ちゃんと食べてね!
- ③ うす味でバランスよい食事をしてね!
- ④ 地物、旬のものを味わってね!
- ⑤ 食を通して「あきた」を知ろうね!

給食センターでは、平成17年6月より産業課の協力も得て、井川産野菜が直接購入出来るようになりました。生産者とセンターの協力が進み、また天候の後押しもあり、平成18年度40.7%、19年度39.8%と井川産の地場産率を維持することができました。

特に地場産率の高いものとして、長ネギ88.3%、じゃがいも73.3%、りんご99.2%があります。

また、井川産100%のものとして、わらび・ぜんまい・あいこ・落・みず・菊・なし・すいかなどがあります。

小・中学校には、毎月井川産野菜の写真・コメント・井川産野菜を取り入れた献立を学校給食ニュースとして掲示しております。また、小学校では、昼の放送で、生産者の紹介もしております。このような取り組みによって、以前に比べ地場産野菜の献立は、残菜が少なくなったようです。

今後も、「食育」を進めるひとつとして、地場産野菜の活用に力を入れていきたいと思っています。

7月の公民館活動

教室・講座	開催日時	会場
和太鼓サークル	12日、26日(土) PM3:00	赤沢山山荘
英会話教室	毎週水曜日 18:30(初級)、19:40(中級)	公民館
井川高齢大学・大学院	18日(金) 9:30	公民館
いかわ元気アップ塾	1日、15日(火) AM10:00	町民体育館
いい汗流そう!健康づくり	毎週木曜日 10:00、19:00	町民体育館

6/1

みんなの手できれいな八郎湖へ
八郎湖クリーンアップ



6月最初の日曜日となった1日、まだ少し肌寒い早朝5時からこの時期の恒例行事となった八郎湖周辺市町村による一斉クリーンアップが行われました。

地域共有の資源である八郎湖の環境保全のためにと全町内から集まった約200人が、井川町区域の約3kmにわたる堤防沿いのごみ拾いや枯れ木の除去作業に精を出しました。

5/31~6/20

一面に甘い香り
日本国花苑バラ園開園



5月31日から6月20日までの期間、日本国花苑内のバラ園が開園し、大勢の人が見頃をむかえた色とりどりの美しいバラの競演を楽しみました。

また6月7日には、井川ばら会とむつみ造園土木㈱の共催による「バラ感謝デー」が行われ、訪れた人たちはバラに関する各種イベントや定住センターのバラ風呂を満喫したようでした。

6/11

共同作業で心の交流
児童生徒と老人クラブ共同花植え



町内各地域の花壇では登校前の朝8時から小中学生と老人クラブの方々、共同で花植え作業を行いました。

子どもたちはおじいさん、おばあさんに教えてもらいながら丁寧に花を植えていきました。作業後中学生は「おじいさん、おばあさんと触れ合うことができうれしい。きれいな花が咲いて欲しいです」と笑顔で話していました。





6/18

花植え、昔あそびで触れ合う

老人クラブ・こどもセンター交流

こどもセンターでは町老人クラブ連合会の協力のもと世代間交流学習が行われました。園児たちは花植え作業やお手玉、あやとり、コマ回しなどの昔遊びを通して地域のおじいさん、おばあさんたちと触れ合いました。

連合会会長の鷲谷繁さんは「子どもたちの元気な姿におじいさん、おばあさんも元気をもらっている。センターの子どもは全部自分の孫だと思って、これからも時々遊びに来たい」と話されました。



スポーツの結果です

6/21・22

南秋田郡・潟上市中学校総合体育大会

【バスケットボール】

男子 優勝 井川中学校（全県大会出場）
女子 第4位 井川中学校

【卓球】

女子団体 準優勝 井川中学校（全県大会出場）
個人 伊藤志穂子（全県大会出場権獲得）

【野球】 第3位 井川中学校

【バレーボール】

女子 第3位 井川中学校

【柔道】

男子個人
2年の部 66 kg級 1位 伊藤 輝
" 81 kg級 1位 武田慎司
" 60 kg超 2位 高橋裕貴
3年の部 90 kg超級 3位 伊藤 竜

【剣道】

男子個人 ベスト 16 伊藤 樹・武田淳平

宝くじ助成

集会用テントを整備



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。

井川町コミュニティ推進委員会では、宝くじの普及広報事業を行っている財団法人自治総合センターからの

助成を受け集会用テント 30 張を整備しました。

自治総合センターは、地域文化振興やコミュニティ活動への支援をはじめ、地域振興のための事業を通して宝くじの普及広報を目的とした活動を行っています。

7月

くらしの 情報

役場の電話番号・メールアドレス

URL <http://www.town.ikawa.akita.jp/>

ホームページに関すること
webmaster@town.ikawa.akita.jp

総務課	
総務班 soumu@town.ikawa.akita.jp	874-4411
税務班 zeimu@town.ikawa.akita.jp	874-4414
町民課	
町民生活班 tyoumin@town.ikawa.akita.jp	874-4416
健康福祉班 kenkou@town.ikawa.akita.jp	874-4417
産業課	
産業振興班 sangyou@town.ikawa.akita.jp	874-4418
農業委員会 nougyou@town.ikawa.akita.jp	874-4419
建設班 kensetu@town.ikawa.akita.jp	874-4420
水道課 suidou@town.ikawa.akita.jp	874-4421
出納室 suitou@town.ikawa.akita.jp	874-4412
教育委員会 kyouiku@town.ikawa.akita.jp	874-4424
公民館 (農村環境改善センター)	874-4422
議会事務局 gikai@town.ikawa.akita.jp	874-4425

◇役場窓口業務の時間延長◇
毎週火曜・水曜日は午後7時まで
住民票、印かん証明書の発行等の
窓口業務を行っています。

「胃部集団検診」を実施します

平成20年度の胃部集団検診を、次の
日程で実施します。

最近では、がんを早期に発見するこ
とで、その後の効果的な治療で高い確
率での治癒が可能となっています。

年に一回は、胃がん検診を受けて、
自分の健康の状態を確認しましょう。

【受付・問い合わせ】
井川町健康センター
電話(874)3300/有線 4455

【受付時間】午前5時30分～午前8時まで

★大台町内は午前5時30分～午前6時30分まで受付
★仲台町内は午前7時～午前8時まで受付

実施日	対象町内	検診会場
7/4(金)	大台	大台生活改善センター
	仲台	仲台分館
7/7(月)	井内	井内分館
7/8(火)	小泉・宇治木 新間	小泉分館
7/9(水)	寺沢・藤田 館岡	コミュニティセンター
7/10(木)	大麥・赤沢 綱木沢 前日までの未受診者	コミュニティセンター
7/11(金)	八幡・大倉 保野子・横岡	町民体育館
7/14(月)	坂本・大野地 上村	町民体育館
7/15(火)	海老沢	海老沢分館
7/16(水)	今戸	今戸コミュニティセンター
7/17(木)	小今戸	小今戸分館
7/18(金)	新屋敷・さくら	新屋敷分館
7/22(火)	羽立	浜井川地区集会所
7/23(水)	街道	健康センター
7/24(木)	田中・中下村 小竹花	健康センター
7/25(金)	前日までの未受診者 への予備日	健康センター

駐在所だより

井川警察官駐在所 有線4421
電話(874)2345

盗難予防と 情報提供を

被害にあわないこと、

被害にあつたら届出を

■駐在所からのお願い

井川町では昨年6～7月、会社
に侵入しての事務所荒らし事件、農
作業中の車上狙い被害が発生しまし
た。

車上狙いに加え毎日畑に行くよう
になる7月は空巣に注意してくださ
い。家に誰もいなくなるときは、近
くにいるからと安易に考えず鍵かけ
をお願いします。

事件解決には地域の皆さんの「理
解と協力」が必要です。万一被害に
あつたら「現場はそのまま」早い届
出」をすることで早期検挙と被害の
回復ができるのです。

地域の安全、安心を確保するため
に、次のことについてご協力をお願
いします。

◎事件を知つたらすぐ110番

110番通報により現場に急行し
ます。

警察官の到着や緊急配備の時間
が短いほど、早く犯人を見つけ
ることが出来ます。犯人が今逃
げた、といった場合は特に有効
です。

◎急を要しない場合は駐在所へ連絡を

不審な動きをしているとの通報
もいただいています。

家、車の中を覗いている。同じ
通路を何度も行ったり来たりし
ているなど、被害はないがおか
しい、気持ち悪いといった場合
は井川駐在所へ連絡してください。

◎現場はそのまま、すぐ届出を

届出が早ければ早いほど現場に
は犯人に結びつく指紋などの証
拠が残っています。歩き回った
り、片付けたりせず、そのまま
で届出をしてください。

「金婚祝い」対象ご夫婦へ

平成20年度「敬老式並びに金婚を祝う会」を、来る9月3日（水）井川町民体育館を会場に開催予定です。
今年金婚を迎えるご夫婦は町へお知らせくださいますようお願いいたします。

■対象 昭和33年1月1日から同年

12月31日までに婚姻届を出

されたご夫婦

■申し出 7月18日（金）まで

【問い合わせ】役場 町民課

電話（874）4417／有線4432

7月は「社会を明るくする運動」強調月間です



「社会を明るくする運動」は、すべての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更正について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする運動です。

■重点目標

「犯罪・非行の防止と更正の援助のため、地域住民の理解と参加を求め」この運動は保護司や更正保護女性会、民生児童委員協議会、小・中学校PTA、防犯指導員、防犯協会など多くの方々の協力と活動によって行われています。期間中は町内や学校等への訪問や、井川さくら駅等での街頭宣伝活動などが行われる予定です。みなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

【問い合わせ】役場 町民課

電話（874）4415／有線4431



「ゆいゆい広場」さくらまつり

☆実施日 毎週月曜日

☆時間 9時30分～11時30分

☆場所 健康センター・こどもセンター

■7月の予定

日	内容	場所
7日	いっしょに遊ぼう	健康センター
14日	夏の遊びを楽しもう	こどもセンター
19日	夕涼み会 18:30～	こどもセンター
28日	夏の遊びを楽しもう	こどもセンター

ごみの分別と減量化にご協力ください

利便性を求めてたくさんのもを消費し、大量に廃棄してきたこれまでのライフスタイルを見直し「ものを大事にする」「資源を大切に使う」循環型社会の形成に積極的に取り組んでいきましょう。

分別（ふんべつ）のある分別（ぶんべつ）を

- 可燃ごみの中に、鉄パイプ、カセット式ガスボンベ、スプレー缶、空きびんなどが入っています。資源化できないだけでなく、ごみ処理施設の故障の原因になっています。
- ルールを守ってきちんと分別して、指定された日に出してください。
- 分別ルールを守っていないごみ袋は収集できません。
- ガスボンベやスプレー缶は爆発の恐れがあるので絶対に可燃ごみに入れないでください。（穴をあけて不燃ごみへ、詰め替え用ボンベは販売店に引き取ってもらってください）
- 生ごみなど水分の多いものは水切りを。

▶可燃ごみに入っていた缶類などの不燃物



資源ごみを出す際の注意

- 缶類、ガラス瓶、ペットボトルを出す際は、中を軽く洗って必ずキャップを外してください。
- プラスチック製のキャップは可燃ごみへ、金属製のキャップは不燃ごみに入れてください。
- ペットボトルのラベルは必ずはがして可燃ごみへ入れてください。

【問い合わせ】井川町町民課

電話（874）4416／有線4441



こうだい
中道幸大くん
(大野地)



かずなり
伊藤一成くん
(宇治木)



はる
藤田羽瑠ちゃん
(羽立)

警察官（高校卒）を募集します

平成20年度、警察官Bと女性警察官Bの採用試験を行います。

『安全に安心して暮らせる秋田』を実現するために、あなたも秋田県警察で共に汗を流しませんか。

受験資格

昭和54年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた方

(ただし大学卒業又は卒業見込みの方を除く)

試験の程度 高校卒業程度

受付期間

7月11日(金)～8月4日(月)

第1次試験

9月20日(土)、21日(日)
教養試験、作文試験、体力検査

第2次試験

10月中旬および11月中旬

最終合格発表 11月中旬

※応募用紙は7月11日以降には駐在所にありますのでお問い合わせください。

【問い合わせ】

秋田県警察本部 採用フリーダイヤル
電話0120(863)314
井川駐在所 (874)2345

「若者の自立支援相談会」開催

対人関係が苦手、やりたいことがみつからなくて困っているなど、自立したいのに自信が持てない若者や保護者の相談会を開催します。(県委託事業)

相談日

7月26日(土)、8月9日(土)
9月27日(土)、10月11日(土)
11月15日(土)、12月20日(土)

時間 10:00～16:00

場所

県生涯学習センター分館 ジョイナス

※事前予約が必要です。

【問い合わせ】

(社)日本産業カウンセラー協会
電話080(1694)0764

防衛省採用試験案内

防衛省では、平成20年度の採用試験及び説明会を下記のとおり行います。

【2等陸海士】

受験資格 18歳以上27歳未満男女

受付 8月1日～9月10日

試験 男子9月20日・27日
女子9月28日

【一般曹候補生】

受験資格 18歳以上27歳未満男女

受付 8月1日～9月10日

試験 1次 9月20日

【航空学生】

受験資格

高卒(見込含)21歳未満男女

受付 8月1日～9月10日

試験 1次 9月23日

【防衛大学校】

受験資格

高卒(見込含)21歳未満男女

受付 推薦 9月5日～9日

一般 9月9日～30日

試験 推薦 9月27日・28日

一般 1次11月15日・16日

【防衛医科大学校】

受験資格

高卒(見込含)21歳未満男女

受付 9月8日～30日

試験 1次 11月1日・2日

【看護学生】

受験資格

高卒(見込含)24歳未満男女

受付 9月8日～30日

試験 1次 10月25日

【自衛隊生徒】

募集案内所へお問い合わせください。

募集に関する説明会

日時

10時～15時

時間内であればいつでもどうぞ

会場 五城目町「五城館」

【問い合わせ】 自衛隊秋田募集案内所

電話018(864)4929

秋田県市町村職員共済組合 職員採用試験のお知らせ

平成21年4月1日採用の職員採用試験を下記のとおり行います。

試験区分及び採用予定人員

初級 若干名

職務の内容 一般事務

受験資格

昭和58年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた方。ただし、大学、短期大学を卒業した方、もしくは平成21年3月卒業見込の方、またはこれらに相当する学歴を有すると認められる方は受験できません。

試験内容
1次試験 筆記試験
2次試験 口述試験、作文

受付期間 8月6日～27日

試験日 9月21日(日)

試験会場 ノースアジア大学

給与

初任給は原則として140,100円

【問い合わせ】 秋田県市町村職員共済組合

電話018(862)5262

「あきたの文芸」作品募集

あきた県民芸術祭の一環として、県民から文芸作品を公募します。

応募資格

県内在住者又は県出身者で満16歳以上

募集作品

①小説 ②詩 ③短歌
④俳句 ⑤川柳 ⑥随想・紀行

作品の規定等

募集要項がありますのでお問い合わせください。

募集期間 平成20年7月31日まで

賞品等

最優秀賞(各部門1点以内・5万円)
奨励賞、入選、新人賞

入選発表

9月中旬に入賞者に通知します。

【問い合わせ】 秋田県県民文化政策課

電話018(860)1530

FAX018(806)3891

7月のカレンダー

- 4日(金)～25日(金) 胃がん検診
- 6日(日) 消防ポンプ操法大会
(浜井川運動広場)
- 7日(月)～13日(日)
桜の森彫刻コンクール作品展
(町農村環境改善センター)
- 9日(水) 老人グラウンドゴルフ大会
(日本国花苑広場)
- 19日(土) 桜の森彫刻コンクール授賞式
(町農村環境改善センター)
- 21日(月) 海の日(祝日) ※ごみ収集日

8月

- 3日(日) 全町子ども大会・子ども夏祭り
(町民体育館)
- 5日(火) 井川町戦没者追悼式
(町農村環境改善センター)

わいわい広場だより

日射病と熱射病

梅雨が明けると本格的な夏到来です。この時期、体温調節が未熟な乳幼児や、暑さに不慣れな小さい子どもが気をつけたい病気に「日射病」と「熱射病」があります。同じように考えられている場合が多いようですが、実はその症状、対処法とも異なるものなので注意が必要です。

【日射病】長時間暑い外で運動したり、立っているときに太陽の強い光を頭や首筋に受けた場合にかかります。

症状：顔が赤くなり汗が止まり、息づかいが荒くなったり、めまいや失神する場合があります。

対処法：涼しい場所に連れていき、頭を少し高くして寝かせ、上着のボタンなどをはずし呼吸を楽にします。頭や体に水をかけ冷やす、水分摂取する。

予防法：つばの大きい帽子の下にタオルやガーゼなどを入れ、後頭部と首に直接日光が当たらないように気をつけたり、野外ではなるべく日陰で風通しの良い場所を選んで過ごすようにしましょう。

【熱射病】高温な状態で動き回り大量の汗をかき、体内の水分が著しく不足するとかかりやすくなります。日差しのない室内などでもかかるところが日射病との違いです。

症状：顔が蒼白となり、冷や汗がでて息づかいが弱くなります。

対処法：頭を少し低くして、体温が低いようなら毛布などで体を温めて、落ちついたら塩分を少し飲ませると効果があります。

予防法：こまめに水分や塩分を補給しましょう。

【問い合わせ】井川町健康センター

電話(874)3300/有線4455

ぼくたち、むしばなかつたよ

1歳6カ月児歯科検診で、むし歯のなかった子どもたちです



ゆいか
貝田結夏ちゃん
(街道)



りな
鷺谷莉奈ちゃん
(海老沢)



かのん
伊藤楓乃音ちゃん
(今戸)



保健だより●7月分

健康相談・母子健康手帳交付・わいわい広場

月日	健診名	内容	時間・会場
7月7日	健康相談	健康・栄養・睡眠に関する相談	9:00～17:00
22日	母子健康手帳交付	母子健康手帳・妊婦健康診査受診票の交付 保健指導、栄養指導	健康センター
毎週月曜日 ※祝日は除く	わいわい広場	乳幼児・親等が対象。みんなで遊びながら 情報交換や相談(育児、栄養等)もできます	9:30～11:30 健康センター等

3歳児健診

月日	健診名	対象者	内容	受付時間・会場
7月11日 (金)	3歳児健診	H16年10月～12月 H17年1月生まれ	身体計測、保健指導 内科診察、栄養指導	13:00～13:30 健康センター

すくすく学級・乳児健診

月日	健診名	対象者	内容	受付時間・会場
7月25日 (金)	すくすく学級	H20年4月生まれ	身体計測、保健指導 離乳食について	9:30～9:45 健康センター
	乳児健診	H19年7月、9月、12月 H20年3月生まれ	身体計測、保健指導 内科診察、栄養指導	13:00～13:30 健康センター

○健診の時は、問診票、母子健康手帳、バスタオルをお忘れなく

○7ヶ月児は離乳食指導(試食なし)がありますので1時までには受付を済ませてください

予防接種

月日	区分	対象者	受付時間・会場
7月10日 (木)	B C G 接 種	H20年1月8日～H20年4月11日生児	13:30～14:00 井川町診療所
7月31日 (木)	MRワクチン 接 種	1期 H18年7月29日～H19年8月1日生児	13:30～14:00 井川町診療所
		2期 H14年4月2日～H15年4月1日生児	

※MRワクチン(麻しん・風しん混合ワクチン)…すでに麻しん・風しんの両方に罹患された方は対象となりません。

子宮がん・乳がん検診の予約

対象：元号(昭和)の偶数年生まれの方

医療機関	実施日及び受付時間	予約受付先
湖東総合病院で 検診を希望する方	月～土 9時～11時(第2・4土曜日を除く)	病院・福祉活動室 電話875-2100
秋田組合総合病院で 検診を希望する方	月～金 7時45分～8時(検診受付) 【電話予約は毎週月～金曜日の13時～16時まで】	病院・福祉活動室 電話880-3013

食生活改善推進員養成講座・協議会研修会

月日	内容	受付時間・会場
7月2日 (水)	・彫刻見学 ・調理実習	9:00～13:00 農環センター
7月8日 (火)	・レクダンス ・調理実習	9:00～13:00 コミュニティセンター

みんなの ひろば



伊藤 穂香さん (小竹花)
薬剤師になって、病気の
人を助けたいです。



伊藤 成美さん (新聞)
保育士になって、やさ
しく明るく子どもたち
と遊びたいです。



勝又 樹里さん (宇治木)
水泳の選手になって、
大会新などをたくさん
出したいです。



小沼 愛麗さん (さくら)
柔道の選手になって、
たくさん活躍したいで
す。



短歌

井川短歌会詠草

朝露に機体濡れしが草刈りの音高らかに畦草を刈る
唐突の地震が来たり子らからの電話でなごめど怖さ忘れず
田植終え友と語らう「果夢園」に味わい深しかの大梨は
貸切のバスにて「ザブーン」に遊びたる町内仲間と話は尽きず
学童の野球試合のバッターに孫立ちたれば心たかぶる
明け方にしきりに鳴ける郭公の響く美声を今朝も聞きたり
若き日に死の瀬戸際の幾度か命ある今命いとおし
児童らと共に植えたる花の苗終われば我らと笑顔分けあう
巣づくりに来るつばめらに縁起担ぎ西側の窓少し開けおく
いま添えしばかりの竹にいち早くキュウリは触角を伸ばし初めたる
朝の気を吸いつつ畦の草刈れば郭公の声風に乗りくる
「発つ鳥はあと濁さず」というなれど飛びたつ鷺は糞を放てり

斎藤富美男
工藤 美穂
伊藤千代美
小林 タミ
渡辺 京子
鈴木 鉦造
鈴木ヒロ子
児玉千代子
伊藤ミヤ子
小林 喜作
遠藤恵美子
すずきいさむ



クリスティーナの 楽しい英会話

この英会話は、毎週水曜日に定時有線放送で放送します。
「ひとくち英会話」のテキストとしてご利用ください。

Summer Vacation 夏休み

- Kerry : Hi Sarah, Summer Vacation is almost here!
Where will you go?
こんにちは サラ、もうすぐ夏休みだね。あなたはどこかへ行きますか?
- Sarah : I will visit China. I want to watch the Olympics. How about you, Kerry?
私は中国を訪れるつもりです。オリンピックが見たいの。ケリーあなたはどうか?
- Kerry : I will visit my family in England.
私はイギリスにいる家族のところに行くつもりです。
- Sarah : Oh, that sounds fun! You can speak English during your vacation!
まあ、楽しそうね。休み中は英語を話せるわね。
- Kerry : Yes, I'm excited! Sarah, have a good time in China.
ええ、わくわくしています。サラ、中国を楽しんできてね。
- Sarah : Thanks Kerry. Please enjoy England! Goodbye.
ありがとう ケリー。イギリスを楽しんでね。さようなら。
- Kerry : See ya!
またね。

街角スナッフ

親子で楽しく健康体操
—こどもセンターなべっこ—



6月13日、日本国花苑では「こどもセンターなべっこ」が行われ、園児たちはおとうさん、おかあさんと一緒になって広い苑内を元気に駆け回りました。

またこの日は秋田地域振興局と町が連携して、親子で気軽に出来る運動を通じて日常的な運動週間の定着を図ることを目的とした

「親子の健康体操」も併せて行われました。楽しく踊るリズム体操やレクリエーション運動に日頃運動不足気味のおとうさんおかあさんたちにはいい運動になったのでは？



図書カードが当たる

広報クイズ No.203

◆今月の問題

- (1) 循環器疾患対策45周年記念式典が行われましたが、町が対策を開始したのは昭和何年？
- (2) 今年の「まちづくり懇談会」の参加者は何人？

◆応募の方法

ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢を記入してください。

◆あて先

〒018-1596 井川町北川尻字海老沢樋ノ口78-1
井川町役場 総務課 広報担当まで

◆しめきり

7月22日(火) 当日消印有効

クイズの正解者の中から抽選で3人の方に図書カードをプレゼントします。
前回の答えは、(1) ふるさとづくり (2) 225人でした。

わが家の
アイドル



児玉
天城ちゃん(1歳)

海老沢町内

母・父・大志さん
法子さん

とにかくひもをかじるのが大好き、わが家のアイドル天城です。ここところ、ずーっと風邪をひいていて、少しやせてしまったけれど、早く治して元気に遊ぼうね。もうすぐ1歳の誕生日だけど、それまで歩けるようになるといいね。いっしょにがんばろうね。

ガンバル
高校生 210



秋田西高校 野球部

- 佐藤 誠也さん (3年・横岡) 左上
小武 海主計さん (2年・街道) 右上
佐々木 慶輝さん (1年・街道) 左下
櫻庭 健太さん (1年・羽立) 右下

広いグラウンドに大きな声を響かせながら練習に励む秋田西高校野球部。その中には毎日泥だらけになりながらひたむきに白球を追う4人の井川出身球児たちの姿があります。

「集中力が凄い。試合中も的確なアドバイスをくれる頼もしい先輩」と後輩たちから信頼を寄せられている3年生の佐藤誠也君

はキャプテンとして、試合ではセンターのポジションからチームを引っ張ります。「うちのチームはみんなすごく個性的で、一人ひとり違う良さがある。その中で野球をやれるのが楽しい。夏の大会では県の頂点を目指します」と力強く宣言してくれました。

2年生の小武海主計君はキャッチャー。持ち味の正確なスローイングでチームを盛り立てます。「この夏が最後のつもりでやる」と大会にかける意気込みは3年生にも負けていません。

2人の1年生は「応援の面から先輩たちを支えたい」と話す佐々木慶輝君と「自分の仕事をしっかりとやる」という櫻庭健太君。試合に出る先輩たちと同じ気持ちで戦いに臨みます。

熱戦が繰り広げられる夏の選手権はもう目前に迫っています。秋田県の高球児の頂点に立つべく、個性派軍団が気持ちを一つにして戦います。

人口などの動き

(6月1日現在)

- ・人口 男 2,710人 (-38)
 - 女 3,061人 (-58)
 - 計 5,770人 (-96)
 - ・世帯数 1,779戸 (+7)
- () 内は前年同月との比較

慶 弔 だより

(5/21~6/20)

■お誕生おめでとう

- 伊藤 颯之 (翼、舞香)
- 森本 和奏 (茂、希望)

■ご結婚おめでとう

- ♡ 勝田 裕樹 (新屋敷)
- 村田 遙 (上小阿仁村)
- ♡ 鎌田 一治 (今戸)
- 佐々木陽子 (秋田市)

■お悔やみ申し上げます。

- 渡部 平八 (86歳・宇治木)
- 伊藤カツエ (92歳・中下村)

お願い：“慶弔だより”に氏名等の掲載を希望されない方は、届け出の際に『戸籍窓口』へ申し出てください

善意

■地域福祉基金・ふるさとづくり基金へ

- ・宇治木町内の渡部尚文さんより、亡父平八さんの香典返しとして
- ・羽立町内の鈴木茂美さんより、亡子博美さんの遺志により町のスポーツ振興へ
- ・ふるさとづくり基金へ1件寄付がありました。

“ありがとうございました”

施設の利用状況 (5月)

()内は累計

- 環境改善センター..... 590人 (1,200人)
- 歴史民俗資料館..... 5人 (15人)
- 町民体育館..... 1,430人 (2,615人)
- 町民武道館..... 796人 (1,495人)
- 町営野球場..... 1,073人 (1,445人)
- スポーツ交流館..... 25人 (209人)
- 定住促進センター..... 1,453人 (3,176人)
- 日本国花苑施設..... 1,934人 (3,838人)
- 老人福祉センター..... 1,419人 (3,109人)
- ごみ処理量..... 90 t (181 t)
- し尿処理量..... 59㎥ (145㎥)

第9回 桜の森彫刻コンクール

全作品一般公開



—全国各地から集まった力作の数々をぜひご鑑賞ください—

公開期間 7月7日(月)～13日(日)
9:00～17:00

会場 井川町農村環境改善センター

みんなが選ぶ町民賞

期間中は、コンクールで準賞となった作品の中から、来場者の投票によって決定する「町民賞」を選出します。

選ばれた作品は、大賞・優秀賞作品と同様に実制作され、日本国花苑に設置されます。

桜の森、彫刻の森国花苑にふさわしい作品をあなたの感性で選んでみませんか？



井川町営プール監視員募集

□提出書類

申込用紙(用紙は総務課またはホームページにあります)に必要事項を記入し、履歴書と一緒に7月14日(月)午後5時までに役場総務課へ。

※申込者数に応じて面接試験を行います。面接予定7月16日(水)

【問い合わせ】役場総務課
電話(874)4411/有線4577

□募集人数

1人(健康に自信があり泳げる方)

□勤務期間

7月23日～8月24日

(実働28日間)

8:30～17:15

□賃金 6,200円/日